

(株)小野ファーム全農肉牛枝肉共励会で優良賞を受賞 神奈川では約20年ぶりの入賞

第22回全農肉牛枝肉共励会が7月3日、東京食肉市場(株)で開催された。全国16県から黒毛和種269頭、交雑種31頭の合計300頭が上場され、全国から選りすぐりの銘柄牛が集結した。

神奈川県からは交雑種と黒毛和種の計2頭が出品され、黒毛和種去勢の部において(株)小野ファームの「横濱ビーフ」が、枝肉重量569Kg、BMSNo.12、ロース芯面積109平方センチという結果を収め、優良賞を受賞した。枝肉単価は3,023円/Kg(税抜き)でせり落された。全国トップクラスの同共励会で、県内農家が入賞するのは約20年ぶりの快挙となる。

(株)小野ファームはJR戸塚駅から車で5分ほどの場所にある牧場。都市近郊にありながら約2万平方メートルという広大な敷地で肉牛約350頭、乳牛約50頭を



同社で肉用牛事業を担当する小野さん



優良賞を受賞した「横濱ビーフ」

飼育しており、県内有数の経営規模を確立している。

同社では子牛価格の高騰が続く中経営を強化するため、約5年前に子牛の出産から成牛の出荷までを手掛ける一貫経営に乗り出し、繁殖雌牛の頭数確保や飼育管理の習得にいそしんできた。子牛の出産から出荷までに約30カ月と肥育経営よりも時間がかかる一方で、子牛の買い取り費用が節約できる他、純粋な地元産牛という高い安心・安全性を消費者へアピールすることができる。

同社が自家産牛を出品するのは今回が初。入賞を受けて小野浩二さんは、「自家産の牛が評価されてうれしいし、自信にもつながる。これをモチベーションに今後も高品質な枝肉作りに努め、県内畜産の活性化に少しでもつながれば」と笑顔で話した。

県内共通デザインのレジ袋、9月から取り扱い開始 「かながわじゃん」で神奈川農業PR

JA全農かながわ生産資材課は、JAグループ神奈川が取り組む農畜産物PRプロジェクト「かながわじゃん」の一環として、県内JAを対象に9月より新たなレジ袋の取り扱いを開始する。JA購買窓口やJA農産物直売所で使用するレジ袋の共通化を図り、JAグループ一体と



JAグループ神奈川共通デザインのレジ袋

なって同プロジェクトを県全域へ広めていくとともに県内農業をPRすることを目的としている。

レジ袋には「かながわじゃん」のロゴに、同プロジェクトのマスコットキャラクター「かながわ じゃん子」や県内12JAのキャラクターをデザインし、JA間の垣根を超えたJAグループとしての一体感を前面に出している。規格は25号、45号、60号の3種類で、店舗で使い切りやすいよう1000枚からの小ロット受注で対応する。

レジ袋は全農かながわがメーカーへ一括発注することで低価格での提供が実現する他、在庫は全農かながわで一元的に管理するためJAは在庫リスクが回避できるメリットもある。現在7JAが農産物直売所や購買窓口での導入を検討している。

また生活課では7月から施行されたレジ袋の有料義務化に伴い、有料化の対象外となる植物由来のバイオマス素材を使った無地のレジ袋も取り扱っている。

マッスルスーツ「Every」で農作業の腰負担を軽減 より軽く、より安くの新モデル登場

JA全農かながわ生活課では、農作業時などの腰の負担を軽減するマッスルスーツ「Every」の取り扱いを6月より開始した。

マッスルスーツは身体に密着し、電動アクチュエータ(駆動装置)や人工筋肉などの動力を用いてヒトの機能を拡張、補助する。「Every」は従来のマッスルスーツから量産体制を整えることで、機能を低下させることなく軽量化と低価格化を実現したモデル。汚れても洗やすいメッシュ素材で、軽量なのでリュックのように着脱しやすいのも魅力だ。参考売価は136,000円(税抜き)で販売する。

さらに県が定める「ロボット導入支援補助金」を利用すると、一台ごとに購入価格の3分の1を補助金として受け取ることができる。商品のお問い合わせは生活課(0463-20-2879)まで。



メーカー担当者による指導のもと、アシストスーツの効果を体感する職員

ラジオ番組で高糖度ハウスみかん「湘南の輝き」紹介 TOKYO FM「JA全農COUNTDOWN JAPAN」

TOKYO FMの生放送ラジオ番組「JA全農COUNTDOWN JAPAN」のJAタウン商品紹介コーナーで7月11日、高糖度ハウスミカン「湘南の輝き」が紹介された。

「湘南の輝き」は温暖な気候に恵まれた湘南地区(大磯町・二宮町)でハウス栽培されたみかんで、JA湘南が2005年にブランドみかんとして商標登録した。程よい酸味と濃厚な甘みが魅力で、露地ミカンと比べ収穫時期が早いので6月下旬から8月下旬まで楽しめる。

番組内ではこの日のゲストの山下智久さんとともに、ミカンにまつわるエピソードを交えながら、実際に番組パーソナリティのジョージ・ウィリアムズさん

と安田レイさんが「湘南の輝き」を試食。「夏のミカンも最高だね」などと話す様子が放送された。



番組パーソナリティのジョージさんと安田さん